

社協広報

あいネット あきる野

No 85 2010.5.15



発行 / 社会福祉法人 あきる野市社会福祉協議会

〒197-0812 東京都あきる野市平沢175-4 秋川ふれあいセンター内

TEL 042-559-6711

FAX 042-559-3561

みんなのでつくる安心して暮らせる 福祉のまち「あきる野」をめぐりて

平成22年度事業計画・予算

再任にあたって



あきる野市社会福祉協議会 会長 坂本 栄司

平成22年度の役員改選にあたり、あきる野市社会福祉協議会(以下、社協)の会長に再任されました。微力ではございますが、地域の福祉の発展のため全力を尽くしてまいります。市民の皆様方には、引き続き社協の活動に對しましてご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

社協では、ボランティア活動の推進を中心に据え、ふれあい福祉委員会、ふれあいサロンといった地域の支え合う力を大切にして活動し、時代が求める市民参加と協働による福祉のまちづくりを進めてまいりました。先に社協が実施した地域福祉活動計画策定のためのアンケート調査でも、地域の行事への参加ボランティア活動への参加意欲の高まりが検証され、社協の進める協働による福祉のまちづくりが着実に進展しているのを実感しております。

社協が毎年度実施する福祉バ

ザーでは、地域を愛する多くの市民ボランティアが参加し、大きな成果を上げております。ふれあい食事サービスや家事援助サービスも多くのボランティアにより事業が進められております。また、町内会・自治会、民生委員をはじめ諸団体が、社協の実施する各種事業に参加、協力をいただいております。本年度は、「第2期あきる野地域福祉活動計画」の最終年に当たるため、今期の計画を総括するとともに、平成23年度から平成27年度までの5年間の新たな計画「第3期あきる野地域福祉活動計画」を策定してまいります。

協働のまちづくり

急速な経済状況の悪化によって、さまざまな事情を抱えて、生活に不安をもつ市民は増加しており、大変に厳しい時期にあります。これに伴い、社会福祉をめぐる環境も大きく変化し、福祉サービス利用者の増加、高齢者等の介護予防、障がい者の自立支援、子育て、児童虐待など様々な福祉の問題が山積しており、きめ細やかな福祉活動の展開が求められております。このような状況の中、社協と

地域への思いと力を結集

あきる野市には地域を愛する多くの市民がおり、人と人とのつながり、お互いの支えあいを大切にする地域伝統が根付いています。地域における支えあいの力は、まず、市民一人ひとりができることは、自分や家庭で解決する(自助)、それでもできないことは、隣近所がサポートする(互助)。さらに解決できないことは、地域の連携で支えあう(共助)ことであり、この自助・互助・共助のバランスを大切にしながら、社協では「みんなのでつくる安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現を

平成22年度 各会計収支予算額 単位:円

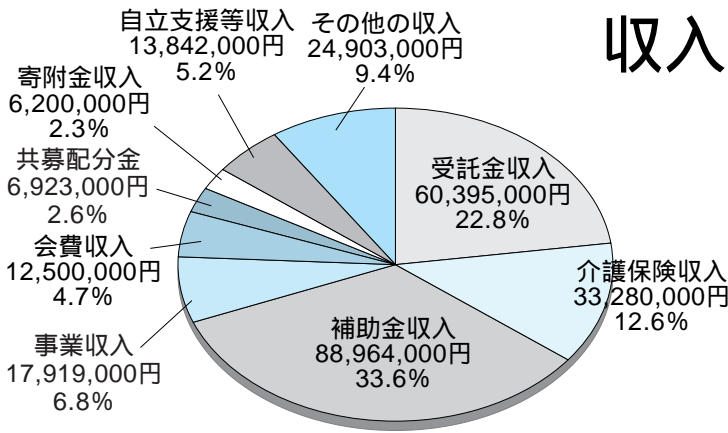
Table with 2 columns: 会計区分, 予算額. Rows include 一般会計 (264,926,000), 公益事業特別会計 (133,518,000), etc.

非常勤職員募集(6月採用)

あきる野市社会福祉協議会では、平成22年6月1日から平成23年3月末日まで勤務していただく、地域福祉活動コーディネーターと高齢者在宅サービスセンター長(共に1年度単位の採用)職員を募集します。応募資格は、満65歳未満の自動車運転免許をお持ちの方です。資格要件はありませんが、経験のある方を優先します。勤務 週5日、1日8時間 勤務地 地域福祉活動コーディネーター/五日市事務所 高齢者在宅サービスセンター長/秋野センター 職務については詳しい勤務内容、条件等については募集要項に記載しています。また、応募には専用の申込書等が必要となりますので、必ず募集要項・応募関係用紙を取得し、内容を確認の上、応募してください。募集要項の配布および応募期間 5月17日から5月21日まで秋川・五日市両事務所配布、応募は5月21日までに本会総務課総務係(秋川ふれあいセンター)にご持参ください。書類提出先・問合せ先 総務課総務係 電話042(559)6711 詳しい内容のご案内および募集要項、専用の履歴書をホームページからダウンロードできます。http://www.akiruno-shakyo.or.jp/

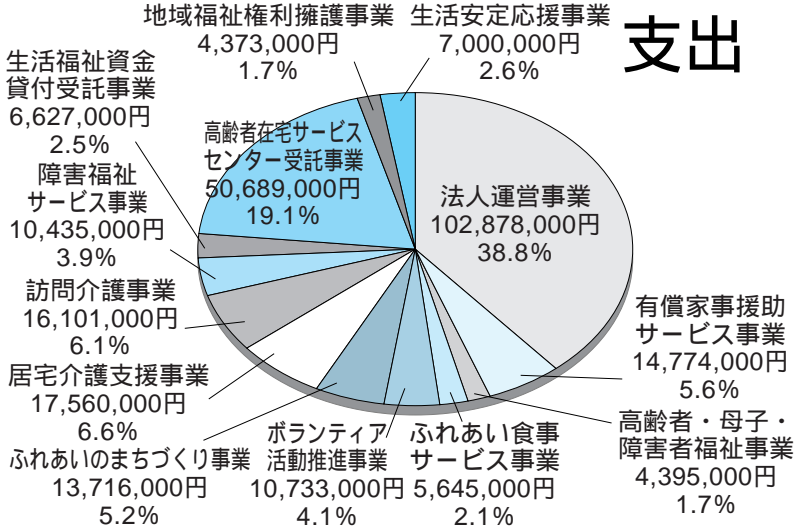
平成22年度一般会計予算

収入



予算総額 264,926,000円

支出



平成22年度 社協重点目標

右記は、重点目標。以下は平成22年度重点事業。

- (1) 市民参加と協働による福祉のまちづくりの推進：ボランティア活動の推進を軸に、市民一人一人がボランティア活動に参加しやすい環境を整え、協働による福祉の仕組み作りを進める。
- (2) 利用者本位の福祉サービスの提供：利用者の立場に立った高品質なサービスの提供、わかりやすい情報提供、利用者保護への対応に取組み、利用者本位の福祉サービスを提供する。
- (3) 相談・支援体制の強化：地域生活の支援に向けた相談・支援を拡充し、生活困窮者への生活資金の貸付業務を実施する。
- (4) 市民から信頼される開かれた組織体制の実現：安定的な事業運営を進めるため、事業財源の確保に努めるとともに、個人情報の保護や組織・運営情報の公開等を充実し、市民から信頼される開かれた社協を目指す。
- (5) 秋川ふれあいセンターの利用促進
- (6) 第3期あきる野市地域福祉活動計画の策定



高齢者宅へのプレゼントお届け活動

社協のメイン事業の一つである、ふれあい福祉委員会が、となり近所への声かけ・見守りを中心とした活動を続けています。特に困っている人が、地域で孤立することのないように、地域の町内会・自治会、民生・児童委員、社協や行政とのパイプ役として成果をあげてきたのが、ふれあいのまちづくり事業（ふれあい福祉委員会事業・ふれあいサロン事業）です。

今年度より、ふれあいのまちづくり事業の支援・連携強化のため、また、地域の福祉課題の把握をより行いやすくするため、ふれあい福祉委員会連絡協議会の地区を大きく3つの地域（下記地区分担保参照）に分けて、市民活動推進係の職員をそれぞれ担当として配置します。

ふれあいのまちづくり事業 職員の地区担当制導入

平成22年度 社協重点事業

地区担当の業務

地区担当は、次の業務を段階的に行うことにより、各福祉委員会・サロンに対しキメの細かいサポートをしていきます。

第1段階 ふれあい福祉委員会・サロンとの連携の強化。社協事業の紹介や各種福祉情報の伝達。ふれあい活動へのアドバイス。

第2段階（個別支援）個別に問題を抱えている方を把握し、適正なサービス等へつなぎ、解決を図る。

第3段階（地域支援）個別支援を行う中で、地域の福祉課題を把握し、解決方法を検討する。

【地区分担保】

地区	日常生活圏域	ふれあい福祉委員会数	ふれあいサロン数	合計	地区担当
東秋留地区	東部地域	15	4	39	1名
多西地区		17	3		
西秋留地区	中部地域	10	7	33	1名
増戸地区		13	3		
五日市地区	西部地域	19	3	31	1名
戸倉・小宮地区		8	1		
合計		82	21		

日常生活圏域：「第4期あきる野市介護保険事業計画」における日常生活圏域を参考

社協の実施計画第3期あきる野市 地域福祉活動計画（平成23年度から 5年間の計画）を策定します

地域福祉活動計画は、住民参加の福祉活動に対する社協の支援体制の強化とともに、住民と社協が協働で進める地域福祉活動の方向性を示すものです。

今年度は「第2期あきる野市地域福祉活動計画」の最終年にあたるため、今期の計画を総括するとともに、平成23年度から27年度までの5年間の新たな計画を策定します。

すでに平成21年12月には「第3期あきる野市地域福祉活動計画」の策定基礎資料とするため、ふれあい福祉委員の協力を得て、市内全域を対象にアンケート調査を実施しました。

この調査の結果をもとに、事業動向に現れた地域の実態や社協事業・組織の問題点を詳しく分析していきます。また、昨年

基本理念

みんなでつくる安心して暮らせる福祉のまちづくり

子ども、障がい者、そして高齢者まで、誰もが地域において安心していきいきと自立した生活を送ることが求められている。そのためには、市民一人ひとりが周りの人達のことを気かけ、自分のできる範囲で福祉活動に積極的に参加し、共に支え合うことが大切である。

あきる野市社会福祉協議会は、市民の参加と行政・各種団体の理解と協力を得て、「みんなでつくる安心して暮らせる福祉のまちづくり」の推進役として、その役割を果たしていく。

現行の第2期あきる野市地域福祉活動計画の基本理念

平成23年度からの5年間 社協の方向性を検討します



ボランティアコーナー

このパネル展示コーナーは、市民の方々に、あきる野市内でボランティア・市民活動団体に取り組んでいる方々を紹介する目的で、ふれあい広場に設けましたので、皆様の活動の紹介に是非ご利用ください。

利用方法は、社協に登録しているボランティア・市民活動団

活用くださいボランティアコーナー
このコーナーは、フリースペースになっていて、ボランティア・市民活動に関する情報誌やパンフレット、ミニコミ誌などもあり

また、印刷機（有料）も貸し出していますので、皆様のボランティア・市民活動に是非ご利用ください。



パネル展示コーナー

好評！出張介護予防講座 今年は「認知症サポーター養成講座」

五日市はつらつセンター（あきる野市第2地域包括支援センター）は、昨年度「出張介護予防講座」に力を入れ、11回開催し、自治会・ふれあい福祉委員会・ボランティア団体等335名の参加を得ました。

今年度も「介護保険講座」「認知症予防講座」「介護予防講座」などの内容について30分から90分の範囲で出張講座を行いますので、お気軽にご相談ください。

また、今年度は特に「認知症サポーター養成講座」に力を入れていく予定です。

「認知症サポーター」とは、認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族に対して温かい目で見守る、認知症の人への「応援者」です。「認知症サポーター養成講座」の修了者には、オレン



大上ふれあいヘルシーサロンでの介護予防講座

ジのリングが配付されます。「認知症サポーター養成講座」を企画したい団体は、各担当地域の「はつらつセンター」へご相談ください。

認知症サポーター養成講座を開くには・・・

事前の申し込みが必要です。認知症サポーター養成講座は全国キャラバン・メイト連絡協議会事務局への事前申込（1カ月前）が必要です。従いまして、1カ月半から2カ月前に各はつらつセンターに企画の相談をお願いします。養成講座は90分です。全国キャラバン・メイト連絡協議会事務局のカリキュラムに従い、DVDによる講習と講師による解説の計90分となっています。

開催の相談は各はつらつセンターへ！

秋川地区在住の皆さんは
高齢者はつらつセンター TEL：558-1953
五日市地区在住の皆さんは
五日市はつらつセンター TEL：569-8108

社協新役員紹介(第8期)

役員の任期満了に伴い、4月より社協役員が改選されましたので紹介します。

社協役員は、市民及び各種団体から選出され、社協が担う福祉活動の検討や予算審議などを行います。任期は平成22年4月1日から平成24年3月31日までです。



- 新三役(左から) 木下守副会長、坂本栄司会長、倉田克治副会長、佐藤栄次常務理事
- 【会長】坂本 栄司
 【副会長】木下 守、倉田 克治
 【常務理事】佐藤 栄次
 【理事】大西 一基、國吉 信男、中 康司、萩原 勇次、鈴木 敏男、森下 晴男、今 秀行、平野 辰郎、河野 敏男、南 征夫、渡部 好昭
 【監事】山田 宗孝、浦野 龍治
- 【評議員】吉村 勉、唐沢 貞文、石井 一、山口 幸男、峯尾 四郎、西畑 守、平澤 正彦、中井 公康、木下 正明、岩澤 章規、手塚 勝敏、高木 義則、橋本 富夫、在原 弘司、古川 正司、山内 譲、大野誠一郎、松本 良信、山下 敏男、栗原 陽、澤田 章司、苗村淳一郎、秋山とし子、山崎 桂子、関田 正幸、山平 敬子、井上 綾子、向山あつ子、小野澤八重子、佐藤 高一、渡辺 貞重、小西フミ子、生田 嘉子、神田 好造、杉本 秀志、滝沢 孝男、田中トシ子、乙戸 和子、土方 文子、小林 正文

あきる野市 高齢者クラブ連合会

当連合会は、市内各地域にある40クラブで組織しています。会員は、現在3千人を超えています。平成22年度の主な活動を紹介します。

- 《健康増進事》グラウンド・ゴルフ大会
- 《親睦事業》太極拳講習会
- 《文化事業》秋の行楽シーズンに一泊旅行
- 《会報発行》会員の出席による文化展

あきる野市遺族会

当遺族会は、市内に在住する戦没者の遺族約500名で組織しています。忠霊塔の清掃や遺族相互の親睦互助を図り社会に貢献しております。

4月27日に定期総会を行い、平成22年度の事業が承認されました。

- 【敬称略】
- 【会長】佐藤玉之助(引田第二長寿会)
- 【副会長】渡辺貞重(屋城健康クラブ)、片岡 徹(遊和会)、村木秀重(健康クラブ小中野とぎわい会)
- 【会 計】佐藤玉之助(引田第二長寿会)



近所の見守りリーダー ふれあい福祉委員が改選されました

本会が町内会・自治会ごとに設置しているふれあい福祉委員会は、委員の任期満了に伴い改選が行われました。

町内会長・自治会長より推薦のあった428名がふれあい福祉委員となり、本年4月より2年間の任期で、となり近所に声をかける「声かけ・見守り」を中心に活動します。

また、各地域の実情に見合った活動を展開できるよう、ふれあい福祉委員会連絡協議会を設けて、活動内容の検討を積極的に行っていきます。

なお、連絡協議会地区代表者は下記のとおり決まりました。皆今後、地区代表者を中心に、皆

- 様に喜ばれる活動が市内全域に広まるよう努めてまいります。
- ふれあい福祉委員会活動にご理解ご協力をお願い申し上げます。
- 【地区代表者(敬称略)】
- 【会長】杉本 秀志(東秋留、二宮)
- 【副会長】中井 公康(西秋留、富士見台)
- 滝沢 孝男(多西、折立)
- 小林 明彦(増戸、中平)
- 土屋 訓(五日市、高尾)
- 海老原 長雄(戸倉・小宮、戸倉東部)
- 【地区代表者】指田 信一(東秋留、野辺)、平嶋 幹雄(東秋留、秋川八ツツ)、渡辺 剛男(西秋留、下引田)
- 飯川 吉郎(西秋留、下代)、岩澤 章規(多西、松山)、吉田 博(多西、瀬戸岡)、田所 節子(増戸、山田下分)、藤井 昭治(増戸、西伊奈)、羽生 弘(五日市、下町)、大橋 正子(五日市、下館谷)
- 鈴木 尚代(戸倉・小宮、軍道)
- 栗原 則子(戸倉・小宮、養沢)
- 「氏名(所属地区、所属町内会・自治会)」の順に紹介。
- 地区代表者は、東秋留、西秋留、多西、増戸、五日市、戸倉・小宮の6地区から3名ずつ選出された18名。
- 正副会長は地区代表者より選出された6名。

ボランティア・市民活動団体事業費 助成事業について

～皆様のご応募お待ちしております！～

この事業は社協が目指す「みんなでつくる安心して暮らせる福祉のまちづくり」を効果的に推進していくために、ボランティア団体・市民活動団体が行う活動への助成を行う事業です。

助成金の申請については、社協理事・評議員、福祉関係者、ふれあい福祉委員、一般ボランティアなどで構成される、社協市民活動推進委員で審査し、決定します。

市内で活躍するボランティア・市民活動団体の応募をお待ちしています。

- 申請限度額 1団体5万円とする。(助成総額50万円)
- 対象団体 5人以上の会員等で構成されている法人格を持たないボランティア・市民活動団体
- 対象事業 地域福祉・高齢者・障がい者・児童に関する事項を扱う次の事業とする

団体が広く市民に対して行う社会福祉等に関する研修会
 団体が一般市民を対象とし企画実施する地域福祉の向上を図ると認められる事業

- 助成事業対象期間 平成22年4月1日～平成23年3月31日
- 申請受付期間 平成22年5月17日～6月15日(土日除く)
- 助成金給付決定日 平成22年7月下旬を予定
- 応募方法等

ここに記載されている他にも、細かい応募条件が設定されています。応募を検討される団体については、応募要領を配布いたしますので、まずは一度お問い合わせください。

問合せ 市民活動推進係 595 9033

障がい者医療費助成(マル障)取扱い治療院・生活保護法指定(医)

アミュー在宅マッサージ(福生店)
アミュー治療院(明倫本店)

保険適用在宅マッサージ取扱

☆お試し在宅マッサージ受付中 (要予約)

☆1回300円程度(自己負担1割の方)

福生市北田園1-14-15-202 ☎042-513-7800

(明倫本店: 沼津市美郷町4-27-8 ☎沼津店・浜島駅前P者)

<http://www.amu-life.com/medical/>

マッサージ師がご自宅へ訪問します!

◎医療保険がご利用になれます! お試しマッサージ(無料)です!

自己負担1割の場合...治療費+往復費含み、1回300円~500円程になります

◎寝たきり、歩くのがつらい方(マヒ、関節拘縮、疼痛など)が対象です!

健康で生き生きした生活を送る上で歩行能力は最も大切です。

機能回復、生活向上、維持にマッサージをご利用下さい。

はり灸マッサージ 介護予防運動 おたっしゅサービス

青梅市今井3-31-13 0120-28-8520

あいネットあきる野は、社会福祉協議会が発行する地域福祉の情報紙です。

あきる野市民チャリティゴルフ大会 実行委員会より軽車両2台が寄贈 ~市民への相談支援の充実のために活用される~

去る4月26日、立川国際カントリー倶楽部で開催された第27回あきる野市民チャリティゴルフ大会(長谷川安年実行委員長)は、20代から80代までの幅広い年齢層の275名というたくさんの方々にご参加をいただきました。

大会の収益金により、今回寄贈いただいた2台の車両は、市民への相談支援の充実のために、訪問用として活用させていただきます。

また、今回寄贈いただいた2台の車両は、市民への相談支援の充実のために、訪問用として活用させていただきます。



寄贈車両の前で長谷川安年実行委員長(左)と坂本栄司社協会長

チャレンジ支援貸付事業 一定の所得以下の世帯の子ども(中学3年生、高校3年生)を対象に塾費用や、受験料の貸付を無利子で行います。

E-メールでもご意見受付中!! info@akiruno-shakyo.or.jp

わたしたちは福祉のまちづくりを応援します

がんばれ! ボランティア

Table with contact information for various centers: 秋川事務所, 五日市事務所, etc.

Advertisement for home food services: 在宅配食サービス!! 介護食, 糖尿病食, etc.

Advertisement for Seiren Hall Akiruno: セレンスホール秋川 24時間受付 0120-297-511

次号あいネットあきる野は、7月15日発行予定です

こすもす福祉作業所・五日市希望の家受注作業募集

障がい者通所授産施設「こすもす福祉作業所」、「五日市希望の家」では、通所者ができる軽作業を募集しています。

- 参考として過去の作業実績としては: 携帯充電器作業, 封筒の宛名シール貼り作業, etc.



暖かく過ごしやすい季節になりましたね。ふれあい食事サービスのお弁当では、昨年度から、「地産地消」を目指し、美味しい新鮮な野菜を地元の方から仕入れて使っています。

また、この時期は、毎年、ボランティアの方が摘んでくれたよもぎを使って、よもぎ団子を作り、お弁当に入れていきます。

食事 サービス たより

ネオールという精油成分の効果か、すごく精神がリラックスする感じがします。漢方では、ほとんどの病気に利用される程、よもぎは、薬効が高いんです。



現在、この「ふれあい」のお弁当と一緒に作って下さる料理の好きなボランティアの方を募集しています。

Advertisement for job stabilization: 生活安定化総合 対策事業のご案内

Advertisement for job training: 就職チャレンジ支援事業